

## (2) 2年次(令和3年度)の実践

### オ 防災教育の実践 ～高等部～

施術者として貢献できることを  
より具体的に学んだ

◇避難所生活を想定した  
段ボールベッドづくり



## **(2) 2年次(令和3年度)の実践**

### **オ 防災教育の実践 ～寮務部～**

- ◇**夜間避難訓練**
- ◇**早朝避難訓練の実施**
- ◇**舎室の安全対策**
- ◇**防災クロスロードにチャレンジ**



## (2) 2年次(令和3年度)の実践

### オ 防災教育の実践 ～寮務部～

#### 「防災クロスロード」

実生活につながる、『**考えて学ぶ**』取り組み

#### 今回の目標

- ・防災について**自分の意見**をもち、相手に伝えること
- ・他の人の意見を聞いて、**自分の見方・考え方**を広げること

#### 例題

あなたは**被災者**です。



地震で自宅は半壊状態、家族そろって避難所へ。日ごろの備えが幸いし、非常持ち出し袋には**水も食料も3日分**ある。一方避難所には**水も食料も持たない家族**多数。

その前で非常持ち出し袋をあける？

## (2) 2年次(令和3年度)の実践

### オ 防災教育の実践 ～寮務部～

#### ◇防災クロスロード

正解は無いが、友達が考える  
最善の価値感を知り、準備の重要性を学んだ

### 大事なことは少数意見を聞くこと

災害時は、大勢の意見が必ずしも正しいとは限らない。  
少数の意見もよく聞いて行動することが大事。

## (2) 2年次(令和3年度)の実践

### カ 職員研修

#### ◇校内:学校防災推進協力委員会

#### 各部で実践的に使える

- ハザードマップの読み取り  
⇒ 生徒の通学路の危険を知る
- 県防災アプリで調べよう



## (2) 2年次 (令和3年度) の実践

### カ 職員研修

#### ◇校内:学校防災推進協力委員会

### トーク & ワークタイム (情報交換含む)

#### 例) 避難訓練後の改善

「リーダーとしての  
自分の言動を想定しよう」



## (2) 2年次(令和3年度)の実践

### 力 職員研修

#### ◇校内:寄宿舍防災研修

#### 環境整備と安全指導

#### アドバイザーから指導助言

現在の寄宿舍の環境面や  
震災後の防犯など被災後の見通しに  
つながることができた。



# 4 研究の成果

## ・幼児児童生徒

- ・1秒でも早く避難する行動力を身につけることができた。
- ・落ち着いて避難することができた。
- ・発災時に頭を守る方法を自分で判断できるようになった。
- ・想定される災害について学び事前の備えについて考えることができた。
- ・自分の得た知識を家族と共有し、避難時の集合場所を決めることができた。
- ・避難所生活の方法を見つけることができた。



自分の命を守る・判断力の向上



# 4 研究の成果

## ・教職員

- ・命を守るために何をすれば良いか、現状の不足は何かなど防災意識が高まり、意見を述べる職員が増えた。
- ・校舎内避難で安全で迅速に子どもを守る方法を身に付けることができた。
- ・宮城県立視覚支援学校の教員の講話から、被災時の具体的な行動や備えを確立することができた。
- ・被災時にできること、できないことを明確化することができた。
- ・担当以外の係分担の把握、大切さに気付くことができた。



防災教育・知識の向上・係分担の改善

# 4 研究の成果



## ・保護者・地域

- ・参加型体験（防災食試食）で非常食の見直しができた。
- ・防災だよりを通じて地域と共に取り組む大切さを伝えることができた。
- ・本校の防災教育について町内会と共有することができた。
- ・被災時の本校の役割を明確にした。

防災教育を通じて家庭・地域とのつながりを強化した

# 5 課題、次年度に向けて



## ・幼児児童生徒

自分の命は自分で守る。  
～自分から声をあげよう～

## ・教職員

時系列に沿ったシミュレーション  
～行動計画の作成～

## ・家庭・地域

市や地域と共に  
～防災訓練と福祉避難所～

令和2・3年度

学校防災推進協力校

人がつながる  
防災教育

ご清聴ありがとうございました！